

北海道農業・農村の概要

[令和6年9月 北海道農政部]

北海道農政部より発表されている「北海道農業・農村の概要」の令和6年9月更新分の概要を紹介します。

北海道農業の地位・特徴

●北海道においては、全国の約4分の1の耕地面積を生かし、稲作、畑作、酪農などの土地利用型農業を中心とした生産性の高い農業を展開。

●令和4年の農業産出額は、1兆2,919億円で、全国の14.3%を占める。

●令和4年の北海道の食料自給率は218%（概算値）であり、我が国における食料の安定供給に重要な役割を發揮。また、北海道の農業・農村は食品加工業や観光業など幅広い産業と結びつき、地域経済の活性化等に大きく貢献。

●北海道の1農業経営体当たり経営耕地面積は、都府県の14倍にあたる34.0ヘクタール、販売農家に占める主業農家の割合は74.6%と、大規模で専門的な経営を展開。

●北海道は、気象条件や立地条件などの違いから、それぞれの地域において特色ある農業を展開。

北海道農業・農村の動向

●耕地面積は近年横ばいで推移しており、令和5年は114万1,000ヘクタール。

●認定農業者など担い手への農地の利用集積は年々進展し、令和5年度末（令和6年3月）の集積率は91.8%。

●経営規模拡大や頻発・激甚化する異常気象に対応するため、圃場の大区画化（水田）、起伏修正や排水整備（畑地・草地）などの生産基盤の整備を実施し、農地の生産機能を向上。

●農家戸数は年々減少しており、令和5年は約3万1,000戸。また、農業労働力の高齢化も進行。

●令和4年の農家子弟を含めた新規就農者の総数は410人と前年同程度。なお、農外からの新規参入者は、平成27年以降110～120人程度で推移。

●認定農業者は、平成5年の制度創設以来、着実に増加していたが、近年は離農や法人化の進展に伴い減少傾向にあり、令和5年3月末で、2万7,499経営体。

北海道農業の全国シェア

区分	単位	北海道(A)	全国(B)	A/B(%)	年次
耕地面積	千ha	1,141.0	4,297.0	26.6	R5
農業経営体数	千経営体数	32.3	929.4	3.5	R5
販売農家	千戸	31.3	860.0	3.6	R5
農業産出額	億円	12,919	90,147	14.3	R4
食料自給率	%	218	38(38)	—	R4

*資料:農林水産省「農林業センサス」ほか
注:農業産出額の全国の数値は都道府県合計
食料自給率はカロリーベースで、全国(B)の()はR5の数値

北海道と都府県の農家の比較

区分	単位	北海道(A)	都府県(B)	A/B(倍)	年次
1農業経営体当たり経営耕地面積	ha	34.0	2.4	14.2	R5
1戸当たり乳用牛飼養頭数	頭	156.6	70.9	2.2	R5
基幹的農業従事者65歳未満の割合	%	59.2	27.4	2.2	R5
主業農家率	%	74.6	19.8	3.8	R5

*資料:農林水産省「農林業センサス」、「畜産統計」ほか
注:基幹的農業従事者…農業就業人口のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している主業農家…農業所得が主で、1年間に60日以上農業に従事している65歳未満がいる農家

北海道農業の地域別特色

区分	特色
道央	稲作を中心に、野菜、軽種馬、肉用牛などの多様な農業
道南	稲作や施設園芸、畑作、果樹などの集約的な農業
道東（十勝・オホーツク）	大規模で機械化された麦、豆、ばれいしょなどの畑作や酪農畜産
道東（釧路・根室）、道北	冷涼な気候を活かした、EU諸国に匹敵する大規模な草地型酪農

注:道央（空知、石狩、胆振、日高、上川、留萌）、道南（後志、渡島、檜山）、道北（宗谷）

耕地面積等の推移(単位:千ha、%)

区分	H17	H22	H27	R2	R4	R5
耕地面積	1,169	1,156	1,147	1,143	1,141	1,141
田	228	225	223	222	222	222
普通畑	412	414	415	418	418	418
牧草地	525	514	507	501	499	498
担い手への利用集積率	79.4	87.5	87.5	91.4	91.6	91.8

*資料:農林水産省「耕地及び作付面積統計」、北海道農政部調べ
注:担い手は認定農業者及び市町村基本構想の水準到達者

水田、畑地・草地の基盤整備状況の推移(単位:%)

区分	H29	H30	R元	R2	R3
水田整備率(1ha以上)	14.8	16.2	17.9	18.9	20.2
畑地・草地排水整備率	62.5	62.7	63.1	63.1	64.0

*資料:農林水産省「農業基盤情報基礎調査」による道推計値

●農地所有適格法人は年々増加しており、令和5年1月現在、4,045経営体。

※「農地所有適格法人」は、平成28年4月の農地法の改正に伴い、「農業生産法人」から名称変更

●農外企業等の農業への参入は、農地所有適格法人の設立などにより年々増加し、令和4年で245経営体。（農地を所有する農地所有適格法人:245経営体、農地を賃借する一般法人:109経営体）

●農業産出額では、麦類、雑穀、豆類、いも類、工芸農作物、乳用牛の全国に占める割合が高く、そのうち麦類、豆類、乳用牛は全国の約5割を占める。

※参考 生産量全国1位の品目(令和3年) 小麦、ソバ、大豆、小豆、ばれいしょ、てん菜、インゲン、タマネギ、生乳 など

●令和4年の1経営体当たりの農業粗収益は5,112万円。総所得は459万円。農業所得率は9.0%。

●令和4年の経営部門別の農業所得は、水田作、畑作、酪農のいずれも前年より減少。所得率についても、全部門において前年より減少。

●クリーン農業の推進成果であるYES!clean登録集団数は、令和5年産で220集団と減少傾向。作付面積も15,428ヘクタールと減少。

●道内各地において、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す、6次産業化の取り組みなどを展開。農業生産関連事業体数は、令和4年現在で2,700件。販売額は1,639億円。

●YES!clean登録集団等の推移(単位:集団数、ha)

区分	H30	R元	R2	R3	R4	R5
実集団数	263	257	234	230	225	220
作付面積	17,734	17,424	16,804	16,390	15,454	15,428

*資料:北海道クリーン農業推進協議会調べ

●農業生産関連事業体数及び販売額(単位:件、億円)

区分	H29	H30	R元	R2	R3	R4
事業体数	3,470	3,470	3,030	3,110	2,720	2,700
販売額	1,553	1,548	1,522	1,540	1,493	1,639

*資料:農林水産省「6次産業化総合調査」

●農家戸数の推移等(単位:戸、%)

区分	H17	H22	H27	R2	R4	R5
農家戸数	51,990	44,050	38,086	32,232	31,900	31,300
農業経営体-個人経営体 基幹的農業従事者 65歳以上比率	(34.1)	(34.4)	(36.0)	(40.5)	(40.4)	(40.8)

*資料:農林水産省「農林業センサス」、「農業構造動態調査」
注:農家戸数はすべて販売農家
()は、農業就業人口における65歳以上率

●新規就農者数の推移(単位:人)

区分	H17	H22	H27	R2	R3	R4
新規学卒就農者	331	302	189	135	146	145
Uターン就農者	267	337	274	213	203	156
新規参入者	55	61	126	126	128	109
計	653	700	589	474	477	410

*資料:北海道農政部調べ

●認定農業者数、農地所有適格法人数の推移(単位:人、経営体)

区分	H17	H22	H27	R元	R4	R5
認定農業者	25,551	32,823	31,286	28,978	27,837	27,499
農地所有適格法人数	2,182	2,642	3,045	3,716	3,889	4,045

*資料:北海道農政部調べ

●農外企業等の農業への参入状況の推移(単位:経営体)

区分	H17	H22	H27	R元	R2	R3	R4
農地を所有する農地所有適格法人	65	119	182	217	234	241	245
農地を賃借する一般法人	—	30	72	93	90	101	109

*資料:北海道農政部調べ

●農業産出額の構成(R4)(単位:億円、%)

区分	北海道	構成比	都道府県合計	構成比	道/合計	順位
農業産出額	12,919	100.0	90,147	100.0	14.3	1
耕種	5,384	41.7	54,909	60.9	9.8	1
米	1,067	8.3	14,015	15.5	7.6	2
麦類	460	3.6	749	0.8	61.4	1
雑穀	—	—	—	—	—	1
豆類	362	2.8	731	0.8	49.5	1
いも類	543	4.2	2,123	2.4	25.6	1
野菜	2,228	17.2	22,298	24.7	10.0	1
果実	83	0.6	9,232	10.2	0.9	26
花き	126	1.0	3,493	3.9	3.6	8
その他	515	4.0	2,268	2.5	—	—
畜産	7,535	58.3	34,673	38.5	21.7	1
乳用牛	4,660	36.1	8,844	9.8	52.7	1
肉用牛	1,203	9.3	7,912	8.8	15.2	2
豚	550	4.3	6,775	7.5	8.1	2
鶏	376	2.9	10,162	11.3	3.7	8
その他	747	5.8	979	1.1	—	—

*資料:農林水産省「生産農業所得統計」

●農業経済の動向(1経営体当たり)(単位:千円、%)

区分	H17	H22	H27	R2	R3	R4
農業粗収益	18,167	22,926	28,978	44,775	45,299	51,120
総所得	5,150	6,026	8,507	6,042	5,630	4,589
農業所得率	28.3	26.3	29.4	13.5	12.4	9.0

*資料:農林水産省「農業経営統計調査」
注:H17～30は個別経営体。R元年度からは全農業経営体。

●経営部門別の農業所得(所得率)(単位:千円、%)

区分	水田作	畑作	酪農
R2	3,900(22.2)	7,885(15.6)	14,294(10.4)
R3	2,716(16.4)	11,762(21.0)	8,730(6.3)
R4	2,418(13.5)	8,304(16.1)	1,307(0.9)

*資料:農林水産省「農業経営統計調査」

※この情報は北海道のオープンデータを改変し、利用しています。